

文字には、
心が宿ります。



「知への初々しい憧れと畏敬の念」

～子どもの学びを支える教師力・学校力の強化～

校長通信第161号

令和5年1月10日

令和5年が始まりました。スタートをしっかりと！

【3学期始業式】

朝、子どもたちは元気に登校し、その様子を見ると安心できました。今日から3学期です。始業式では、5年生の代表児童が意気込みを述べました。「外国語のお勉強を頑張りたい。楽器アルフォンの練習を頑張りたい。夜10時半には寝て朝6時半に起き、朝ごはんをしっかり食べたい。最高学年に向けて取り組みをしっかりしたい。」どの言葉にも強い決心を感じました。応援しています！

校長からは次のようなお話をしました。糀谷小のみんなが幸せな1年にしたいですね。



昨年の日本漢字能力検定協会が決めた今年の漢字は次のどれでしょう？

1「戦」、2「晴」 3「友」

どれか一つに手を挙げてください。1「戦」だと思う人？2「晴」だと思う人？3「友」だと思う人？

答えは、1の「戦」です。

昨年12月に、今年の漢字が「戦」に決まったことを、京都の清水寺で発表されましたね。ロシアによるウクライナ侵攻やサッカーのワールドカップの日本代表の熱戦等が理由に挙げられました。「戦」には、いいイメージとそうでないイメージがあるような気がするのですが、そこは、いい意味合いを考え、粘り強く戦ったサッカーの日本代表のように、今年の糀谷小のみなさんには、コロナ禍を吹き飛ばすように「ブラボー」という声が響き渡るよう期待したいところです。

さて、これも昨年のごことです。12月中旬に、本校卒業生で、西糀谷で「昭和の糀谷 歴史と文化の会」の松原 秀明様にご来校いただき、糀谷小学校の歴史を伺う機会を得ることができました。本校のたどった歴史、開校に向けた地域の方々の熱い思いを、写真や文章を確認しながら共に理解し合う貴重な時間となりました。松原様からお借りした第3回卒業記念アルバム（昭和31年3月）を紐解くと、・・・こういったアルバムです。（見せる）。初代校長 宮田 高男 先生が記した言葉を幾つか知ることができました。

その一つに「自他一体」があります。自分のしたいことが相手を喜ばせるという意味であると調べて分かりました。

自分のやったことが、相手を喜ばせるって最高のことです。皆さんが今年1年をかけて、掃除や給食の当番活動や係活動、委員会活動、勉強等で目指してほしいと思いました。70年前の糀谷小で目指したことから、本気でやってみましょう！

これから、益々、自分を大切にしつつ、かつ独りよがりにならず、他者と共に力を尽くすことが必要になるだろうと思います。この力を子どもたちには身に付けてほしいと願っています。

1月28日（土）には、創立146年・開校70周年行事があります。コロナ禍における開催となるため、縮小開催となりますが、子どもたちと大人で共に糀谷小学校の誕生をお祝いいたしたいと思えます。令和5年の始めの月にこうした慶事を行い、本校のスタートがよきものとなるように感じます。兎年の本年、良く跳ねるウサギのように、皆さんが更に向上を目指してほしいと思えます。